

## 学校教育目標

意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】

規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】

剛健で、実践力のある生徒【実践力】

## 充実した2学期を全校の力で

～ 学びの力・文化創造の力・高め合う力 ～

夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が戻ってきました。24日間の夏休みを「計画・実行・挑戦～Plan Do & Challenge～」で進めることができたでしょうか。新たに掲げた2学期の目標に向かって、日々の学習や活動を大切に、充実した2学期を送ってほしいと思います。以下、始業式の式辞を紹介します。

### （式辞）

二十四日間の暑い夏休みが終わりました。終業式で話をした「計画、実行、挑戦」Plan Do Challenge ができましたか。

いよいよ今日から2学期です。まだまだ暑い日が続きますが、それぞれの新たな目標に向かって見通しを持ちながら、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

この2学期は、学習そして文化活動にじっくりと取り組み、一人一人が学びの力を高める学期、そして、学校文化の創造・発展に力をいれる学期です。心に留めておいて下さい。

次に、改めて各学年に期待すること、お願いしたいことを述べます。

三年生には、引き続き最上級生として伝統の継承と新たな文化づくりにリーダーシップを発揮し、史上最高の三年生を目指してほしいと思います。

もう一点、今から受験まで、とにかく勉強に励みましよう。勉強が嫌でも嫌いでも「学び方を身につけましよう」将来、仕事に就いたとき、資格を取りたいとき、学ぶことの基礎を身につけておくことが大事です。将来を切り拓くための準備を今からしっかりと積み重ねていきましょう。

二年生は、学校の中堅学年の役割を果たしながら、生徒会役員選挙を通して後期生徒会の体制づくりを進めましよう。来年八十周年の主役は皆さんです。次の福中をリードできる学年に成長してほしいと思います。

また、新人戦に向けて己を磨きチーム力を高め、他校との戦いに挑んで下さい。

三年生が残した好成績を越えられるようにチームで力を合わせて頑張りましよう。

一年生は、終業式に話をした「真の中学生になる」ことを考え実践していきましょう。

みなさんには素晴らしい元気とパワーがあります、それをどのように使うかどうかで皆さんの成長は変わります。これから、はじめて体験する工場見学、新人戦、三葉祭が待っています。それぞれの場にふさわしい態度と取組で、大きく成長した姿が見られることを大いに期待しています。

最後に、全校へのお願ですが、今年も間もなく各地域でのお祭りが開催されます。地域を盛り上げるために積極的に参加ましよう。また、三葉祭に向けて個々の作品制作に励み、日々の合唱練習を大切に、三大文化の発展に尽くましよう。

皆さんのスローガンである「繋創（けいそう）」思いを紡ぎながら、受け継いだ伝統が更に発展していくことを期待しています。

令和八年八月十八日 校長 中野善文

## 東北の厚い壁に挑んだ選手の記録！



7月25日 終業式の後に、二戸市教育長への表敬訪問を行いました。参加者は、準優勝（2位）以上の個人・団体と指定がありました。参加していない生徒も含めて、4団体及び個人出場選手の総勢24名の生徒が東北大会に出場しました。各競技の結果は右の通りです。

### 【卓球女子】予選リーグ

（団体）本庄北（秋田）惜敗 / 宮床（宮城）惜敗

### 【剣道女子】予選リーグ

（団体）紫雲会（青森）1-2 惜敗 / 勝平（秋田）0-3 惜敗

（個人）荒木田悠翔 1回戦 惜敗

田中 珂帆 1回戦 惜敗

### 【柔道女子】トーナメント

（団体）1回戦 対 高畠中（山形県）0-2 惜敗

（個人）栗原春花 第5位

2回戦 対 佐藤里菜（青森山田）惜敗

### 【水 泳】

男子200m バタフライ予選 木村耀 18位

女子200m 平泳ぎ予選 菅原帆乃 13位

女子800m 自由形タイム決勝 泉山有夏 13位

女子4×100m フリーリレー タイム決勝 24 チーム中 13位

下崎穂乃香、西館瑛那、菅原帆乃、泉山有夏

女子200m 背泳ぎ予選 西館瑛那 19位

女子400m 自由形タイム決勝 泉山有夏 23位

女子4×100m メドレーリレータイム決勝 24 チーム中 9位

西館瑛那、菅原帆乃、下崎穂乃香、泉山有夏

# 「まなびフェスト」アンケート結果から 福岡中学校の課題を探る

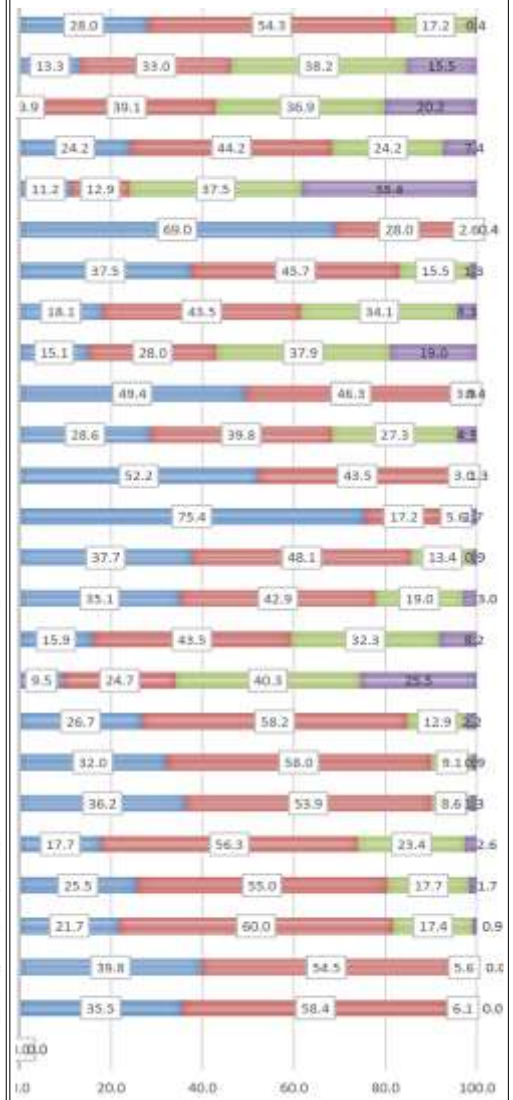
## 生徒アンケート結果

※ただし、②については左から「2時間以上」「1～2時間」「30分～1時間」「30分未満」

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまり思わない ■ まったく思わない



## 保護者アンケート結果



部活動や地域活動で活躍する福岡中の生徒ですが、解消されない課題がいくつかあります。

**スバリ福中生の課題は、「勉強時間(家庭学習)が短い」**です。2時間以上5.5%で1時間未満が半数を超えます。学年が上がるにつれて、全国・県との学習時間の差が開いています。学力もそれに相関しています。家庭学習の理想時間は、**学年+1時間(1年:2h、2年:3h、3年:4h)**です。2学期後半には、このようになっていることを期待します。

そのためには、**最大の課題である「スマホ・ネット・ゲーム」の利用時間を減らす**ことです。平日の利用時間60分以内の生徒は、35%程度です。あるデータでは、**1時間を超えるのに比例して学力は下がる**と示しています。また、利用の仕方を間違えて、**悪口・写真の無許可掲載(写真・個人情報)**等により、多くのトラブルが発生しています。その指導や相談について先生方は丁寧に対応していますが、本来は**スマホをもたせた親の責任であり、家庭で指導すべき問題**であることをご理解ください。これからSNS利用等の年齢制限について、国でも議論が交わされるみたいですが、**子どものことを思うのであれば、ペアレントコントロールの設定等により、スマホやネットの利用に制限をかけることが大切です。**

**「夢・なりたい自分」を思い描きましょう。**本校では「大人に学ぶキャリア講演会」など、将来について考える機会を設け、その実現に向けて4つの力(かかわる力・見つめる力・解決する力・つなげる力)を授業や体験活動等の教育活動全体で身につけられるように指導しています。**夢を語る学級・生徒を育てたい**と思います。ぜひ、家族での語りも大切にしてください。

地域活動の参加が低いのは、参加機会の減少が背景にあると思います。本校では、各地域で行われるお祭りへの参加を推奨しています。ぜひ家族で参加してみませんか。町内会等での親の交流も子育てには大切なことだと思います。

各項目の分析については、改めて「マチコミ」を通じてお知らせいたしますので、家庭で話題にしてください。